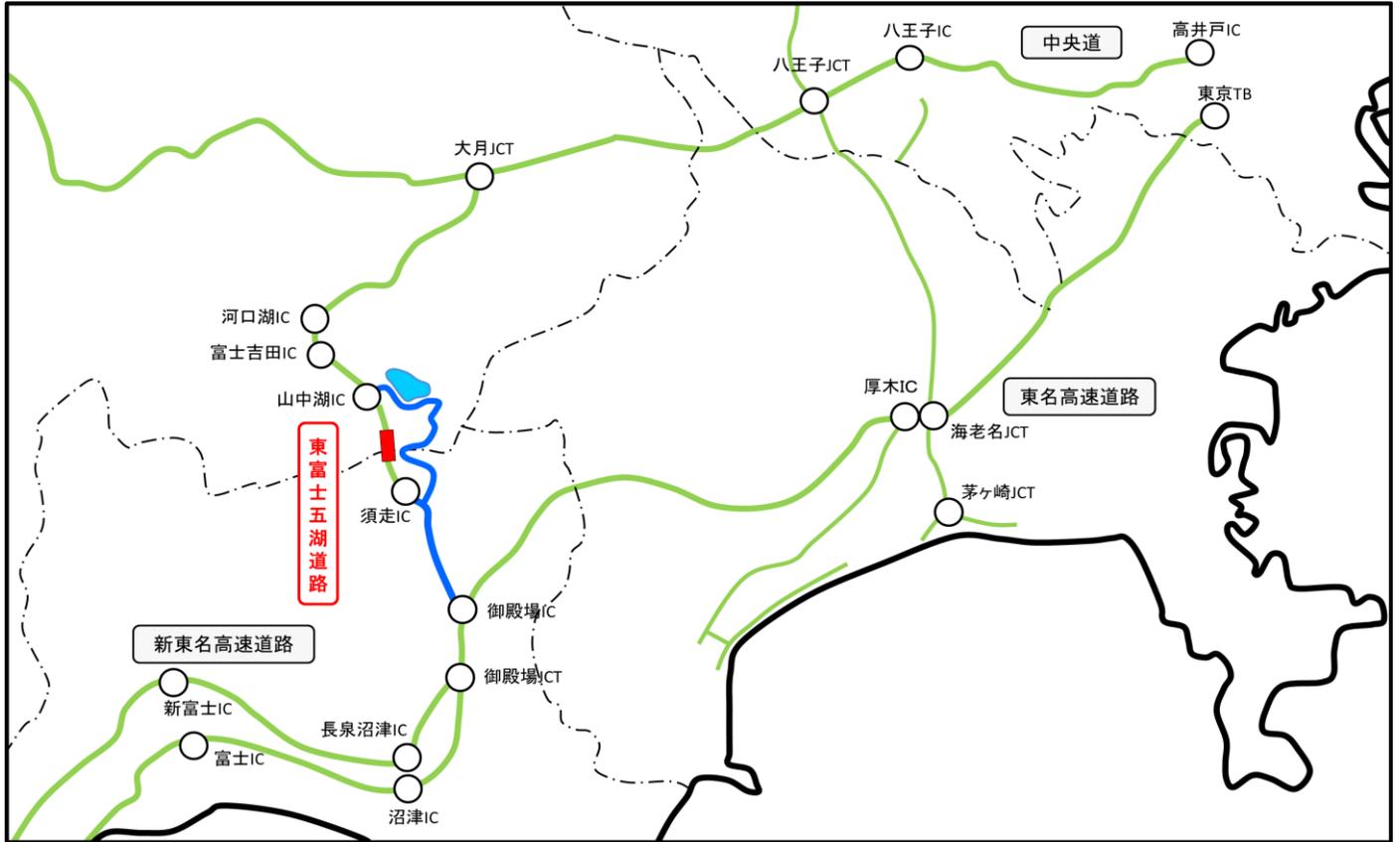


## 1. 工事位置図



## 2. 主な工事の内容

### ①トンネル照明設備更新工事

トンネルの照明設備の更新工事をおこないます。



### ②トンネル非常用設備更新工事

トンネル内の消火栓などの非常用設備を更新します。



### ③トンネル CCTV 設備更新工事

トンネルの CCTV(カメラ)の更新工事をおこないます。



※写真はイメージです。

### 3. 交通規制などの情報

#### ① 工事規制情報のご案内

夜間片側交互通行規制にあたり予告看板、ポスター、チラシなどによって工事期間をはじめとする各種の情報を事前にお知らせします。また、工事期間中の渋滞状況など、お出かけ前や通行中に知りたい交通情報についても、ハイウェイテレホンなどで提供いたします。詳しくは今後当社ホームページ (<http://www.c-nexco.co.jp/>)、チラシで事前にお知らせします。

#### ② お出かけ前に入手できる道路交通情報

##### ・目で見えるハイウェイテレホン

リアルタイムな道路交通情報が、携帯電話の画面にてご覧いただけます。

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>

##### ・iHighway(アイハイウェイ中日本)

全国の道路交通情報を、マップや文字でご確認いただけます。



<http://c-ihighway.jp/>



QRコード

##### ・ハイウェイテレホン

リアルタイムの交通情報(5分毎に最新情報)を24時間入手できます。

携帯電話から『#8162』におかけいただくと、その場所から最も近い地域の最新の高速道路情報を、自動音声で提供します。また、音声によるハイウェイテレホンとあわせて携帯電話のウェブサイトでご確認いただける、「目で見えるハイウェイテレホン」もご活用ください。

なお、自動車走行中のドライバーの携帯電話の使用は法律で禁止されています。ご利用の際はサービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)にてお願いします。

八王子局 042-692-1620 甲府局 055-275-1620

##### ・関東・甲信越地方の高速道路情報

<http://www.yokohama1620-c-nexco.jp/main/index.shtml>



QRコード

##### ・東海・北陸地方の高速道路情報

<http://www.highway-telephone.com/>



QRコード

##### ・日本道路交通情報センター(JARTIC)の道路交通情報

ホームページ <http://www.jartic.or.jp>

電話番号 全国共通ダイヤル 050-3369-6666

全国高速ダイヤル 050-3369-6700

携帯短縮ダイヤル #8011 (携帯電話・PHS専用)

#### ③ 走行中に入手できる道路交通情報

##### ・道路情報板

##### ・ハイウェイラジオ(1620kHz)

##### ・VICS(VICS対応のカーナビゲーションなどで、道路交通情報が入手できます)

#### ④休憩中に入手できる道路交通情報

- ・ハイウェイ情報ターミナル(サービスエリアなどに設置)  
テレビ画面で、分かりやすくお知らせします。

#### ⑤その他

- ・道路緊急ダイヤル  
高速道路等をご利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の破損」などを見つけたら、『#9910』道路緊急ダイヤル(通話料無料)にお電話ください。
- ・SAなどのエリア・コンシェルジュでも交通情報をご案内いたします。

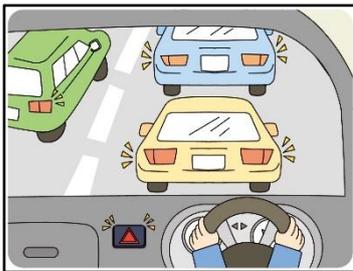
### 4. お願い

#### ◎ゆとりをもったご利用を

工事期間中は、高速道路や周辺の一般国道などが混雑すると予想され、所要時間も通常より多くかかるおそれがあります。ゆとりをもった旅行計画をお立て下さい。

#### ◎ 渋滞末尾での追突事故にご注意を

渋滞時には、渋滞の車列の中や渋滞末尾での追突事故のおそれがあります。渋滞末尾に近づいた際にはハザードランプを点灯し、後続車に合図するなどして、追突事故の防止に心掛けて下さい。



#### ◎ 全席シートベルトの着用を

高速道路上の事故では、シートベルトを着用していない乗員が、衝突の反動で車の外に投げ出されて死亡する場合があります。

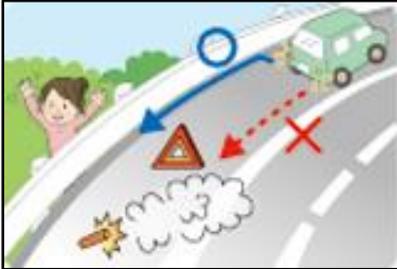
運転席と助手席だけではなく、後部座席も含め必ず全席シートベルトの着用をお願いします。(2008年6月1日より道路交通法が改正され、後部座席のシートベルトの着用が義務付けられました。)



◎ 高速道路上で停止した場合は

事故や故障等により万が一高速道路上に停止してしまった場合は、ハザードランプを点灯するとともに、発炎筒・停止表示器材を車の後方に無理のない範囲で設置し、後続車へ合図してください。（設置する際は車線から離れ、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所を通過して移動してください。）

また、車内や道路上に残るのは大変危険ですので、運転者も同乗者も全員、通行車両や足元に十分に注意し、ガードレールなどの防護柵より外側の安全な場所へ避難してください。避難後は、110番や非常電話、道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。



◎ 高速道路の逆走にご注意を

行き先や出口間違いをした際のUターンなどにより、高速道路を逆走した車両が関係する重大事故が発生しています。高速道路を走行される際には、標識や路面標示を確認しましょう。

万が一、逆走車両を発見した場合は、料金所やサービスエリア・パーキングエリアなどの安全な場所から、110番や道路緊急ダイヤル（#9910）などで通報をお願いします。

